



みむろの風

学校教育目標 「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

令和7年度
八代市立第八中学校
令和7年12月24日
第13号 文責 坂本太郎

2学期終業式 新年も素晴らしい年になりますように!

12月24日(水)、2学期終業式を行いました。2学期は充実の学期ということで、9月に体育大会、11月に紅葉祭、12月に修学旅行と様々な大きな行事が行われました。また、学習面でも2回の定期考査、10月末に3年生共通テスト、12月に1、2年生で熊本県・八代市学力・学習状況調査を行いました。

2学期始業式の折りに、生徒に向けて終業式では、何か一つでいいので、自分自身が「これは頑張った」「ここは成長できた」と思えるように、何事にも前向きに積極的に取り組んで欲しいことを話しましたが、どうだったでしょうか。また、皆様にとりまして今年1年はどんな年だったでしょうか。年末にあたり、今年1年を振り返るとともに、新しい年の目標をしっかり立てて新年へと繋げていけたらと思います。令和8年も素晴らしい年になりますように心から願っています。皆様、よいお年をお迎えください。



チエロの心地よい響き♪「音楽 心のプレゼント」を開催



12月8日(月)、「音楽 心のプレゼント」を本校体育館で実施していただきました。これは、宮地更生保護女性会の皆様が毎年実施していただいているもので、今年で26回を迎えます。本校生徒、教職員のみならず保護者や地域住民の皆様も来校され、演奏を聴いていただきました。今回は、チエロ演奏者の吉川(きっかわ)よしひろさんをお招きし、チエロの奏でる優しく、時に力強い演奏をお聴きしました。生徒の感想にも、「自分の知っている曲もチエロで演奏されると、曲の雰囲気が少し変わり興味深かったです。」、「最後に校歌をチエロで弾いてもらったから、途中から歌いたくなりました。」など、本物の演奏に直接接することで、テレビやCDなどで聴いた場合と比較して感じ方が大きく違ったようでした。



大事に育てたお芋と一緒にだご汁づくり 「郷土料理教室」

12月19日(金)、3年生の総合的な学習の時間に、郷土料理教室を実施しました。宮地更生保護女性会の皆様の協力を得て、地元の食材を使って調理することで、食への感謝と郷土宮地を大切にし、地域の方による郷土料理伝承の機会とすることを目的に毎年行っているものです。今年も技術の栽培の時間等を利用し、校内の畑で1学期から大切に育て、先月収穫していたさつまいもを使ってだご汁を作りました。だご汁の他にも地元でとれた大根、白菜、人参などを食材にサラダやヨーグルトデザートも作りました。女性会の皆様も各班に入っていただき、食材の切り方や団子のこね方等、生徒たちと会話を楽しみながら教えてもらいました。最後は、3年部の先生方も一緒にできあがった料理をみんなでおいしくいただきました。



「子どもの権利条約」～参加する権利～ 校内人権集会



12月23日(火)、第2回校内人権集会を実施しました。今回は、2学期に実施した人権部落問題学習から各学年代表生徒の感想発表、10月に実施された「熊本県子ども人権集会」のオンデマンド視聴、1学期から取り組んでいる「子どもの権利条約」から『意見を表明し参加する権利』について、縦割り班でワークショップを行いました。オンデマンドで視聴した「熊本県人権子ども集会」には、本校の小林倭雄さんと有田悠真さんが、中学生代表の実行委員として司会進行を務めってくれました。最後に、私から「なぜこのような人権学習や人権集会を行うのか」について問いかけました。差別をする人、いじめをする人がいるから差別やいじめがあります。自分の感性を磨き、差別やいじめをしない行動に移すために人権学習をすることを話しました。